



たしはな

一般社団法人
日本ボーイスカウト
静岡県連盟

420-0839
静岡市葵区鷹匠1-12-1
静鉄鷹匠青葉園ビル305号室



令和7年度静岡県連盟定時総会 5月17日(土)「あざれあ」大ホールにて



おきての唱和



富士章スカウト
三島第5団 酒井七華さん



日本連盟功労章かつこう章

CONTENTS

2025(令和7)年度 静岡県連盟定時総会	2	ビーバーだより	11
2025年度 日本連盟・県連盟 表彰者名簿	4	カブつうしん	11
令和7年度ボーイスカウト日本連盟 全国大会開催	5	ボーイ通信	12
静岡地区第3回シンガポール派遣報告	6	指導者だより・各章の受賞者紹介	13
掛川第2団 5月の隊集会	8	マスコミコーナー	14
沼駿地区「私たちが考える町」	9	お知らせコーナー	15
静岡第26団トランペット隊 「静岡まつり」「静岡ホビーショー」	10		

2025 (令和7) 年度 静岡県連盟定時総会

■日時／令和7年5月17日(土) ■会場／静岡県男女共同参画センター「あざれあ」大ホール



一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟
理事長 戸田 正明

この度、理事長を拝命しました戸田でございます。宜しくお願い致します。

本年度の県連盟スローガンを「変化を厭わず 時代に即した 見せるスカウティングの展開」としました。キーワードは、変化、変革、CHANGEそして見せる、です。

現在、私たちの運動は決して順風満帆な状態とは言えません。スカウトを取り巻く環境は以前とは異なり、ITやAI、デジタル技術の急速な発展により、スカウトのニーズや保護者の期待が今までとは大きく変わってきています。

私たちのスカウティングも、今までと同じやり方に固執していても変化のスピードに対応していけません。そこでスカウティングの理念は変えずに思い切ってやり方を変えてみる。会議や行事の見直し、隊集会のプログラムや野外活動の手段等 自信と勇気をもってどんどん変えてみる。時代に乗り遅れず新しいやり方に挑戦していくことが、今の我々には必要だと考えています。挑戦無きところに成果はありません。そして、社会から認知度をもっともっと上げるよう、様々な媒体を活用し活動を見せたいと思います。

近年、青少年の教育現場は小中一貫校やコミュニティスクール、部活動の外部委託化など周囲の環境も大きく変わろうとしています。これはある意味、私たちにとってはCHANCEです。GからCです。スカウト活動を部活に…昔からの私たち夢でした。指導者も日中は仕事を持っていますので、簡単にはいきませんが、スカウティングの特徴の一つは班活動 ノットロールシステムですから、展開方法は必ずあります。

スカウト部活動の実現に向け努力していきたいと考えていますが、これには指導者の皆さんの環境も変えなければなりません。多くの指導者は、仕事を持ち就業後や休日にスカウト活動を行っています。隊集会の準備や班、組活動の段取り、集会の下見や団の会議で目一杯。更に、ラウンドテーブルやリーダー会議、部門別訓練、地区行事、県連の会議や行事等々忙し過ぎて、家庭からも理解を得られていない方も多くいるかと思っています。

これでは、指導者不足とは言っても、新たに指導者になっていただける方など中々出てこないと思っています。ここは選択と集中です。今までやって来たから今年もではなく、今何が必要で、何が必要でないか共に考えてみましょう。これは団委員長にお願いすると言うより、県連盟や地区の運営に携わっておられる方々が、指導者の負担をできるだけ少なくするように考えることも必要だと思っています。

色々と課題はありますが、私たちは歩みを止めることはできません。私たちは私たちの信ずるスカウティングの理念をひたすらまっすぐに進み、環境の変化に柔軟に対応し「おきて」に書かれている人に自然に育つよう努力していきましょう。



ボーイスカウトに入ると、誠実に素直になれる、友達が出来、礼儀正しく親切になれる、そんな人をたくさん育て社会からの信用、信頼を一層深めていきましょう。

受章された
みなさん、
おめでとう
ございます!



2025年度 日本連盟・県連盟 表彰者名簿

■日時／令和7年5月17日(土)
■会場／静岡県男女共同参画センター
「あざれあ」

◆日本連盟 功労章 かつこう章

地 区	氏 名	役 務(令和6年度)	所属団
伊 豆	上條 猛	地区委員長	三島第5団
御殿場・小山	芹澤秀樹	地区コミッショナー	御殿場第6団
清 水	橋本智弘	地区コミッショナー	清水第8団

◆県連盟 感謝章

地 区	氏 名	役 務(令和6年度)	所属団
静 岡	川村悦子	県連盟副理事長	静岡第22団
磐 田	鈴木 均	県連盟副理事長	磐田第6団

◆県連盟 特別有功章

地 区	氏 名	役 務(令和6年度)	所属団
伊 豆	土屋秀美	副団委員長	大仁第1団
伊 豆	遠藤耕一	団委員	大仁第1団
伊 豆	大谷正博	ローパー隊長	大仁第1団
富 士	瀬田みゆき	カブ隊長	富士第8団
富 士	松井 工	団委員長	富士第11団
富 士	小長井義正	育成会長	富士第11団
富 士	遠藤勤子	団委員	富士第11団
静 岡	前田篤志	副団委員長	静岡第27団
静 岡	南條順子	副団委員長	静岡第27団
静 岡	古知誠志	ビーバー隊長	静岡第27団
静 岡	岩崎光幸	ボーイ隊長	静岡第27団
磐 田	松下誉至山	育成会長	袋井第4団
浜松東	辻 信昭	ベンチャー隊長	浜松第22団

《日本連盟 組織拡充目標達成加盟団》

◎Aランク／スカウト数65名以上かつ指導者25名以上の
合計90名以上3年間継続団

三島第3団 三島第5団 大仁第1団 浜松第12団

◆県連盟 感謝状

地 区	氏 名	役 務(令和6年度)	所属団
伊 豆	小林 透	県連盟理事長	三島第14団
富 士	戸田正明	県連盟副理事長・事務局長	富士第8団
伊 豆	大山正晃	県連盟理事・国際専門委員長	熱海第11団
伊 豆	山本知佐子	県連盟理事	函南第1団
沼 駿	川島一郎	県連盟理事・組織拡充・地域連携委員長	長泉第2団
富 士	志賀裕人	県連盟理事	富士第2団
富士宮	丸山浩孝	県連盟理事・女性・ユース活躍委員長	富士宮第25団
志 太	岡村資和	県連盟理事・指導者委員長	大井川第3団
浜 松	宮崎賞人	県連盟理事・スカウト委員長	浜松第31団
	松下喜彦	県連盟理事	
志 太	川村 進	県連盟監事	藤枝第1団
伊 豆	木村利春	元県副コミッショナー	三島第5団
富 士	渡邊 聡	元県副コミッショナー	富士第2団
浜 松	小笠原妙香	元県副コミッショナー	浜松第12団
沼 駿	佐藤清子	県連盟名誉会議議員	沼津第1団
富 士	遠藤哲史	県連盟名誉会議議員	富士第8団
磐 田	城戸勝英	県連盟名誉会議議員	磐田第6団
伊 豆	上條 猛	伊豆地区地区委員長	三島第5団
富士宮	杉山邦宏	富士宮地区地区委員長	富士宮第22団
静 岡	松田 茂	静岡地区地区委員長	静岡第27団
島 田	熊谷美千雄	島田地区地区委員長	島田第2団
磐 田	小松 優	磐田地区地区委員長	磐田第3団
富士宮	秋鹿 博	富士宮地区地区協議会長	富士宮第25団
志 太	鈴木利昌	元志太地区コミッショナー	焼津第5団
島 田	篠ヶ谷路人	元島田地区コミッショナー	島田第4団
御殿場・小山	芹澤秀樹	日本連盟副リーダートレーナー	御殿場第6団
富 士	横田貞子	日本連盟リーダートレーナー	富士第2団
磐 田	城戸勝英	日本連盟副リーダートレーナー	磐田第6団

◆県連盟 有功章

地 区	氏 名	役 務(令和6年度)	所属団
伊 豆	大谷孝子	ベンチャー隊副長	大仁第1団
伊 豆	古屋 浩	ボーイ隊副長	大仁第1団
静 岡	徳澄大輔	カブ隊長	静岡第14団
静 岡	大場文野	カブ隊副長	静岡第14団
静 岡	寺田万友	ボーイ隊長	静岡第14団
島 田	浅原拓洋	ビーバー隊長	金谷第3団
磐 田	川口哲也	カブ隊長	磐田第6団
磐 田	原 一弘	団委員	磐田第6団
浜 松	中嶋一仁	団委員長	浜松第12団
浜松東	木村学人	ボーイ隊長	天竜第1団



2025(令和7)年度 ボーイスカウト日本連盟

全国大会開催

■日時/ 令和7年5月24日(土)・25日(日) ■会場/ アクロス福岡



2025(令和7)年度全国大会が、今年は5月24日(土)・25日(日)の日程で福岡県で開催されました。アクロス福岡で開催された表彰式には、静岡県連盟では今年度3名のかつこう章受賞者のうち2名が晴れのステージに立ちました。伊豆地区も感謝状が授与されました。会場では静岡県連盟役員有志応援団が、受章者に大きな声援を送りました。あいにくの雨天で屋外のブースはほとんどなくなりましたが、会場内は熱気に溢れ、他県連盟同士が交流を深めている様子があちこちで見られました。来年は千葉県、どんな全国大会が開催されるか楽しみです。



「かつこう章」をいただいて

三島第5団 上條 猛



おかげ様で、5月24日福岡で開催された全国大会表彰式で「かつこう章」をいただくことができました。私の地区・県連奉仕の始まりは県連80周年記念キャンポリー(2001年)でした。右も左もわからない状況でしたが、担当の作業に没頭し、いろいろな方に出会い、とにかく楽しく、スカウト活動や奉仕の楽しさと意義を体感した日々でした。その後も、地区や県連のプログラム/野営行事委員会・世界スカウトジャンボリー(特別委員会、23WSJ:IST、24-25WSJ:派遣隊指導者)・団委員長・地区委員長等の役務を通じて、奉仕する機会をいただきました。

これまで、活動が続けられたのは、所属団の故芦川団委員長に背中を押していただき、団・地区・県連の皆様がスカウト運動を推進する仲間として我慢強くお付き合いいただいたことに寄るものであり、心から感謝申し上げます。

これからも「全てはスカウトのために」精進して参りますので、今後もスカウト運動の一員として共に活動させていただきたく、宜しくお願いいたします。

清水第8団 橋本 智弘

今まで活動を支えて下さった多くの方のお陰様により、この度のかつこう章の受章に至り、ありがとうございます。今年で指導者登録20年を迎えました。この20年間はボーイ隊副長から始まり、現在はボーイ隊長の任に就いています。また地区においては地区副コミッショナー、そして地区コミッショナーを拝命し地区コミとして、10年間続けてこれたのも、まわりの多くの人の支えがあったからこそだと感謝しています。本当にありがとうございます。全国大会においても県連盟の皆様から、温かい声援を送って頂き壇上に上がる事が出来ました。一家そろっての表彰式に参加でき家族にも壇上の姿を見せる事ができました。全国大会に参加できた事は子どもたちのとっても良い経験だと思います。もちろん家族の支えが無ければ続ける事も出来ません。家族にも感謝の気持ちでいっぱいです。

今後も団及び地区、県連盟そして日本連盟の為に自己研鑽をして貢献していく所存です。



静岡地区

第3回シンガポール派遣報告 2025.3.26-4.2

3月26日～4月2日(8日間)の日程で、「第3回シンガポール派遣」を実施しました。2018年3月の第2回派遣に続き2020年3月に「第3回派遣」を計画していましたが、コロナ禍で中止となってしまう、富士山静岡空港の国際定期便の運航再開を待つ5年遅れでの実施となりました。スカウト19名・指導者5名の計24名が参加、サリンバン・スカウトキャンプ場や市内の青少年団体の施設に宿泊し、シンガポールの15の隊とマレーシア・マラッカの隊のスカウトたちと一緒に活動する国際交流を存分に楽しみ、一生の思い出に残る貴重な体験をすることが出来ました。

■参加スカウトの内訳／カブ5名(小学5年)・ボーイ12名(小学6年3名、中学生9名)・ベンチャー1名・ローバー1名 計19名



上班 静岡第14団 ベンチャー隊 小森珠未

シンガポール派遣は、私にとってたくさんの気づきや成長をもたらしてくれた、貴重な体験でした。私は上級班長として、スカウトたちが安全に楽しく過ごせるように常に気を配るようにしていましたが、自分一人ではうまくいかない場面もたくさんありました。そんな時に、周りの人に助けてもらいながら「誰かに頼ること」の大切さを実感することができました。



日光班班長 静岡第27団 ボーイ隊 高野清正

今回のシンガポール派遣では、現地スカウトとの交流、派遣隊での班長という立場、さらにシンガポールや近辺の国の文化に触れ、その経験の貴重さを噛み締めながらやはり自分はボーイスカウトが好きだということを実感できました。とても楽しい派遣でした。



天津班班長 静岡第14団 ボーイ隊 田中玲早

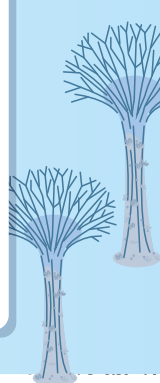
中でも一番驚かされたのが、シンガポールのスカウト活動についてです。シンガポールのスカウト活動は広大な学校を拠点にして、大勢のスカウトが一斉に活動を行っていました。

私はそんな壮大な規模感や知名度に感動しました。そして彼らはとても活発でした。メリハリの付け方や全力で取り組む姿はスカウトのお手本のように、今後のスカウト活動をアップデートさせてくれる貴重な体験となりました。



たまごかけごはん班班長 静岡第14団 ボーイ隊 佐々木貴琉

最初は緊張していましたが、現地のスカウトの温かい歓迎と親切な対応により安心感を得ることができました。シンガポールでは文化や生活習慣の違いがあったのですが、すぐに慣れてしまいましたが、それに比べ物にならないくらいとても楽しかったのもまたシンガポール派遣だけでなく個人でも行ってみたいと思いました。





静岡第27団 カブ隊 金井晴充

ボルダリングはすごく高くて怖かったけれど一番上まで登り切ったので腕がすごく痛くなりました。英語があんまりできなくてすごく困りました。話せたらカッコいいし、伝わると嬉しいので英語をたくさん勉強しようと思いました。



静岡第14団 カブ隊 繁田あきら

シンガポール、びっくりした。好きになった。また行きたくなった!!
帰りの空港では、ああ、もう静岡に戻っちゃうんだとなごりおしかったです。



静岡第27団 カブ隊 青木良真乃

初めての飛行機だったのでとてもワクワクして、特に離陸・着陸の時に浮くような感覚がして、一番好きな場面でした。シンガポールスカウトと交流した時は、みんなでたくさんの踊りを踊ってとても楽しかったです。

静岡第27団 カブ隊 山田慧悟

たくさんの日本ではできない体験ができておもしろかったです。この思い出をたいせつにしていきたいです。



静岡第27団 カブ隊 富田総一郎

すごく充実したシンガポール派遣でした。これからこの経験を生かしていきたいです。次は上級班長としてシンガポールのスカウトにまた会えるように頑張りたいです。





掛川第2回 5月の 隊集会!

掛川第2回 ビーバー隊隊長
橋本 美加子



5月最初

の隊集会は、みんなの大好きな「さつまいも」の蔓さし。畑に一列に並んで、さつまいもの蔓をさしていきます。今日は、カブ隊、ボーイ隊に上進したスカウトも何人か参加してくれて、さつまいもの蔓を配ったり、植え方を教えてくれたり、水を運んでくれたり…とひと回り成長した姿を見せてくれました。

「蔓は寝かせて植えるんだよね!」

夢中になって植えた後は、かかし&看板作り。今年は、スカウトたちが張り切って作業してくれたおかげで特大のかかしと可愛いイラストいっぱいの看板ができました。さつまいもの隣には、おまけでスイカとひょうたんも植えてみました。元気に成長してくれるかな?かかしと看板がしっかり見守ってくれています。収穫が楽しみです。



5月2回目

の隊集会は、新緑の綺麗な小笠山にみんなでハイキングに出かけました。ターゲットの写真仲間と見ながら、花や葉っぱ、生き物を次々と見つけるスカウトたち。1番人気は野イチゴ。大きく赤い野イチゴを食べてみて「甘酸っぱい」とご機嫌。ターゲット探しの次は、フィールドビンゴにも挑戦。自然の中の色々な形を見つけます。「この葉っぱハートの形!」「シダの先は、うずまきみたい。」「枝が分かれているところはYの字みたいだね。」

半日はあっという間に過ぎ、ハイキングの終了。2時間近くのハイキングも楽しく過ごすことができました。お目当てのサンコウチョウの姿は見られなかったけど、次に来るときのお楽しみ。

「一緒に見つけよう!」「ぼく、もう全部見つけたよ。」

自然の中で課題に取り組み歩く間に、友達との距離も少し縮まったと感じる半日でした。



沼津地区

私たちが考える町

沼津第1団 カブ隊長 佐藤 清子

年明けの沼津は、駿河湾から強い西風が吹き、その風がとても冷たい。「立春」とは名ばかり。まだまだ冷たい西風が収まるのを待ちながら、3月、沼津カブ隊合同集会は計画通りハイキングです。計画通りの予定した電車に乗り下見に出かけました。

「この道より、こっちのほうが安全」「この公園で一つ課題を」「ここは係りの方に説明してもらおう」……準備は万端です。

実施日が近づくにつれ、天気予報の降水確率はどんどん高まってきました。予報通り、当日は雨。雨天プロに変更です。地図を活用したハイキングだったので、雨プロも地図を活かそう。



「私たちが考える町」

模造紙を8枚繋げて、大きな模造紙にまず、自分の家を書く(広い駐車場・プールのある家・ヘリポートのある家など、様々)。地図記号をいくつか確認し、学校・市役所・消防署・病院・交番などを書く。中々描けなかったスカウトも、仲間との会話でどんどん描き進んでいきます。

いつの間にか、道・川・橋・鉄道・港なども描いてありました。あるスカウトは、描き込んだ道路の上を歩き、自分の家まで行っていました。

ゲームをして終わり、と計画していましたが、スカウトたちの熱中する楽しい様子に、閉会式ぎりぎりまで見守りました。

春を満喫するハイキングが、想像・創作に変わりましたが、スカウト・指導者共に充足感のある活動で令和6年度を締めくくりました。



静岡
第26団

静岡まつり音楽パレード 2025 4/5

静岡第26団 団委員長 杉本 忠重

「静岡まつり音楽パレード」に団で参加しました。音楽パレードへの参加は40年ぶりくらいかもしれませんが、演奏したカブスカウトも、カラーチームのビーバースカウトも本当によくやってくれました。本当に素晴らしいと思います。

静岡
第26団静岡ホビーショーで
演奏しました♪

■日時／5月14日(水)

■会場／ツインメッセ静岡

静岡第26団 団委員長 杉本 忠重

本年も「静岡ホビーショー」開会の演奏奉仕をさせていただきました。

世界からのお客様に私たちの演奏を聞いて頂き、本当にありがたい事です。

その後、緑の募金も同会場で行ないました。まことにありがとうございました。





いつも元気だっ!
ビーバーだより

たのしかった川あそび

富士地区 富士第4団ビーバー隊 吉田 匠

ぼくはかつどうで川遊びをしました。水でっぼうで川の中に水をとばしました。にじが見えてとてもきれいでした。たにしを見つけて観察すると、貝みたいな形でした。いろいろな色のビー玉を川の中からひろって、ぼくの好きなみどり色のビー玉をもらってうれしかったです。川のそこには色々な形の小石があって、小さい魚が少しおよいでいました。ぼくも魚といっしょにおよぎました。水はとてもつめたくて気持ちよかったです。水草がはえていて水が緑色にみえました。川あそびはとても楽しかったです。



小さい魚が少しおよいでいました。ぼくも魚といっしょにおよぎました。水はとてもつめたくて気持ちよかったです。水草がはえていて水が緑色にみえました。川あそびはとても楽しかったです。

ひみつきち&やがいりょうり作り

沼駿地区 長泉第2団 ビーバー隊 足立 晃眸

ひみつきちづくりでみんなとなかにはいれてたのしかったです。ホットドッグづくりで、ひがすごくおおきくもえていたのをみて、びっくりしました。

あんなにおおきなひだったのにおいしくできました。
おかわりもしました!



船越堤公園のハイキング

清水地区 清水第8団 ビーバー隊 小林 叶空

ビーバースカウトでふなこしづみ公えんで宝さがしハイキングをしました。地図を見ながらみんなで宝箱をさがしました。宝箱にはおかしともじがかかれたかみが入っていました。

いっぱいあるいたので水もたくさんのものでとてもつかれました。でもみんなでおかしをたべておいしかったです。

さいごにあつめたかみのもじがビーバースカウトのルールになっていたのでべんきょうになりました。



緑のぼきん

富士宮地区 富士宮第21団 カブ隊 有賀 悠馬

ぼくは、緑のぼきんで、思ったことが三つあります。

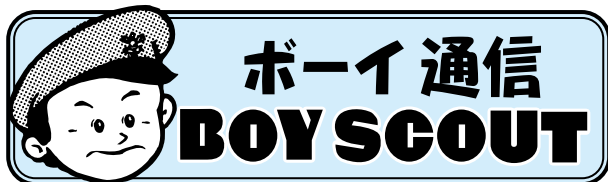
一つ目は、ぼきんをしてくれる人が、おじいちゃんやおばあちゃんが多くてびっくりしたことです。

二つ目は、道を通った人が、たくさん、ぼきんしてくれて、すごくうれしかったことです。しかも、ぼきんをしてくれた人が、「がんばってね。」と言って、ほめてくれて、とてもうれしかったです。

三つ目は、ぼくは、ぼきんをしてみても、すごく楽しかったという事です。

このぼきんが、せかいのへいわと、かんきょう作りになればなと思いました。





楽しかった活動

富士宮地区 富士宮第5団 ボーイ隊 安田 彩人



ボーイ隊活動で、僕の楽しかったことは2つあります。

1つ目はスケートです。スケートはカブスカウトで初めてやりました。最初はなかなかうまく滑れなかったけど、段々とコツを掴んで滑れるようになりました。

ボーイ隊に上がって後ろで滑れるようになりました。最初は少しス

ピードが遅かったけどやっていくにつれて早く滑れるようになりました。

最近の活動では鬼コーチに特訓してもらい滑れるようになりました。鬼コーチといっても怖いコーチではなく、翌日が節分のため鬼のコスプレをした施設の職員の方です。色々アドバイスをもらい最終的にはうまく滑れてとても楽しかったです。

2つ目は5泊6日のキャンプです。

キャンプでは、川遊び、イカダ作り、手旗信号などを行いました。

イカダ作りでは2日かかって大変だったけど完成した時にはカブ隊が体験と一緒にイカダや川遊びをしたりして楽しかったです。

イカダ作りではロープ結びできつく縛れなくて解けてやり直しがありました。とても大変だったけど隊長に教えてもらい何とか完成しました。実際にイカダで遊んでみても崩れず麻紐もほどけず3人乗っても問題ないくらいしっかりとできて嬉しかったです。

いつものキャンプではご飯が硬かったり柔らかすぎたりしてたけど、今回のご飯ではすべて失敗無く美味しくできてよかったと思いました。



活動の楽しみ

浜松地区 浜松第7団 ボーイ隊 小林 葵

キャンプの楽しみは TENT を建てる事です。TENT を建てるのはブルーシートを広げて TENT を建ててペグを打ったりします。前はとこどとこペグを打ち忘れちゃった。次の活動ではその過ちを起こさないように最後に見直したりしました。建てる時の順序等を間違えずに建てられたのがうれしかったです。そしてこれからの活動では誰の補助もいらなくて TENT を建てる事を続けたいです。何事もあきらめずに真剣にこれからの活動に取り組みたいです。

活動の楽しみ

浜松地区 浜松第7団 ボーイ隊 回 測 望

3つの楽しみがあります。1つ目はキャンプです。自分達でご飯を作るので頑張った後に食べるご飯はとってもおいしいです。そして夜寝る時に大きなTENTの中で友達と話せてとても楽しいです。

2つ目はゴミ拾いです。テクノロードに落ちているゴミを拾うと自分の心も道路もきれいになりとてもいい気持ちになります。

3つ目はスキーです。富士山のイエティに行きます。斜面を最後までころばないで降りられるととても楽しいです。帰りのバスの中でやるビンゴもとても楽しいです。

活動の楽しみ

浜松地区 浜松第7団 ボーイ隊 岸川 あす美

同じ地区の他の団と一緒にキャンプした事です。他の団の人に混ざって一緒に活動した事はとても新鮮な体験でとても楽しかったです。

すごく人数が多くこれまでコロナの関係でソロTENTしか寝たことがありませんでしたが、初めて大きなTENTに複数人で寝てとても楽しかったです。3班に分かれてゲームの点数をきそい合ったのもとても印象に残っています。

活動の楽しみ

浜松地区 浜松第7団 ボーイ隊 奥野 大輝

流しそうめんキャンプです。自分たちで竹を割って竹を置く土台をロープで巻き、完成した時は本当に達成感がすごかったです。さすがに色々あって実物は流せず、ゴムの金魚を流し食べ物と交換しましたがそれでも全然満足です。片付けはめんどくさかったのですが、僕にとっては一番楽しいキャンプでした。



指導者だより

史跡ハイキングに行きました

沼駿地区 裾野第3団 ボーイ隊副長 古谷 英治



1月26日、班ハイクを行いました。今回は、班集会を通じて班員の希望を織り込んだプログラムになることを目指しました。その結果、昨年の秋に行った「箱根旧街道」のパート2として、箱根峠から三嶋大社をコースにすることになりました。コース情報や交通機関の時刻調査など、グリーンバー会議で詳細を調べ、プログラム計画を立案することが出来ました。

当日は絶好のハイキング日和となり、スタート地点の三嶋駅を元気に出発。昔の人々が歩いた街道を思い浮かべながら、各人の班役務を意識して班内で協力して歩きました。

途中の山中城跡のチェックポイントでは、キムスゲームやコンパス課題をクリアして進み、予定時間を若干遅れましたが三嶋大社に到着しました。三嶋大社で遅い初詣参拝を済ませ、無事に裾野駅に戻りました。

ハイキングを通じて、班集会で決めたことを具体化する、班員同士のきずなを深める、行動記録をまとめ実施報告をしっかりとめる、といった目標が実践できたと思います。

今回の経験を今後の集会プログラムに活かしていけるよう、取り組んでいきたいと思っています。



各章に向かって、受章者を紹介致します！ がんばろう！！

ボーイスカウトの進歩制度とは、スカウトの成長の目標となる課目を設定し、進級というステップで、スカウトが発達段階に応じて成長できるようにした制度です。ボーイスカウト隊に入隊するとまず初級スカウト章を取得して段階的に進級を進めます。

●1級スカウト章は高度なスカウト技能や、宿泊を伴うプロジェクト運営、地域への貢献や後輩への指導ができます。

地区名	団 名	隊	氏 名	進級年月日	地区名	団 名	隊	氏 名	進級年月日
沼 駿	裾野第3団	ボーイ隊	大 塚 隆 康	2025年5月18日	伊 豆	三島第5団	ボーイ隊	段 原 唯	2024年12月8日
沼 駿	裾野第3団	ボーイ隊	菅 谷 文 祐	2025年5月18日	伊 豆	三島第5団	ボーイ隊	斉 藤 鈴 奈	2025年3月23日
沼 駿	裾野第3団	ボーイ隊	松 本 健	2025年5月18日	伊 豆	三島第5団	ボーイ隊	江 川 陽 香	2025年3月23日

●菊スカウト章は高度なスカウト技能の他、ボーイスカウト隊の中の活動で、ボランティア活動や野外活動での更なるスキルが認められたスカウトです。

地区名	団 名	隊	氏 名	進級年月日
伊 豆	三島第5団	ボーイ隊	野 田 千 晶	2025年4月28日



おめでとう!! 10名の仲間が友情章を授与されました。

「友情章」は、君の友達に「スカウトになろうよ!」と言って、友達がスカウトに入るともらえる章です。記念品はネームプレートがもらえるよ。次は君が友達を紹介して「友情章」をゲットしよう!

令和7年7月度「友情章」顕彰者名簿

組織拡充・広報委員会

氏 名	地 区	所 属	氏 名	地 区	所 属
齊 藤 壮 眞	静 岡	静岡第27団 カブ 隊	山 内 理 生	浜 松 東	浜松第30団 ビーバー隊
松 尾 幸 太	浜 松 東	浜松第30団 ビーバー隊	渡 邊 柊 太 郎	富 士	富士第4団 ビーバー隊
松 村 南 見	浜 松 東	浜松第30団 ビーバー隊			



マスコミコーナー

マスコミ(新聞・雑誌)に掲載された
“スカウト活動の記事”を紹介します。

各地区・団で、新聞又は
雑誌などに掲載された記事が
ありましたらご応募下さい。
詳しくは県連事務局まで

**ボーイスカウト
28人が受章報告**
浜松市長に市負語る

グループワークや野外生活といったボーイスカウトの活動に応じて章が贈られる制度で、2024年度の受章対象になったボーイスカウト浜松、浜松東四地区のスカウトたちが25日、浜松市役所で市負報告を行った。

24年度の受章者は小学年代から高校年代までの28人。それぞれ「ナイトハイクが苦戦した」「社会のリーダーになれるよう頑張る」などと活動の振り返りや今後の抱負を述べた。中野市長は「熱意を持って活動を継続した成果だろう。ボーイスカウト活動を通じ、健全な青少年が育つのを喜ぶ」とあいさつした。

ボーイスカウトの受章報告は浜松市の中野市長（前掲4次）に行ったスカウトたち44名が参加した。

㊦令和7年
3月27日(木)
静岡新聞 掲載

県青少年会館 46年の歴史に幕

ボーイスカウトの歴史を振り返るイベントが、県青少年会館で行われた。県青少年会館は、ボーイスカウトの歴史を振り返るイベントを開催した。県青少年会館は、ボーイスカウトの歴史を振り返るイベントを開催した。

ボーイスカウトの歴史を振り返るイベントが、県青少年会館で行われた。県青少年会館は、ボーイスカウトの歴史を振り返るイベントを開催した。

㊦令和7年
3月31日(月)
静岡新聞 掲載

**酒井さん 富士スカウト章
高校年代最高位取得を報告**

酒井さんは、富士スカウト章の高校年代最高位取得を報告した。酒井さんは、富士スカウト章の高校年代最高位取得を報告した。

㊦令和7年4月7日(月) 静岡新聞 掲載

ボーイスカウト指定課目修了

ボーイスカウト指定課目修了の報告。ボーイスカウト指定課目修了の報告。

㊦令和7年3月29日(土)
中日新聞 掲載

酒井さん 最高位取得

酒井さんは、最高位取得を報告した。酒井さんは、最高位取得を報告した。

㊦令和7年
4月9日(水)
伊豆日新聞 掲載

廃材で果箱を作る
ボーイスカウトが環境活動

ボーイスカウトが環境活動として、廃材で果箱を作る活動を行った。ボーイスカウトが環境活動として、廃材で果箱を作る活動を行った。

㊦令和7年
5月28日(水)
富士ニュース 掲載

各地区・団で、新聞又は雑誌などに掲載された記事がありましたらご応募下さい。詳しくは県連事務局まで

ボーイスカウト運動にご支援くださった皆様です。令和7年4月～6月

【日本連盟維持会費】

大川 靖夫
瀧島 三郎
川村 悦子
花畑 金亨
戸田 正明
脇坂 茂

土山 惟之
小林 透
脇坂 英子
高崎 浩太郎
宮崎 賞人
杉山 邦宏
世界救世教スカウト協議会

村松 清一
渡邊 聡
西山 考司
澤田 浩久
渋谷 茂光
近藤 由美子
八巻 知子

海野 誠
酒井 和人
小松 優
山口 規予美
奈木 真由美

【県連盟賛助会費】

世界救世教スカウト協議会
村松 武博
戸田 正明
花畑 金亨
土山 惟之
瀧島 三郎

小林 透
山城 厚生
大塚 昭代
〈以上敬称略〉

国際 委員会

からのお知らせ

国際委員会は、世界に広がるスカウト仲間との交流促進を目指しています。現在は県連と志太地区が台中市童軍会と、富士地区が10年以上にわたりラトビア共和国のスカウトたちと、また静岡地区もシンガポールのスカウトたちと交流を始めてまもなく10年を迎えようとしています。

世界スカウトジャンボリーや日韓フォーラムなどの海外派遣をはじめ、

米国スカウト極東連盟(横浜)との国内での国際交流のサポートや、情報提供を積極的に行っていきます。今後、県連ホームページにも委員会のページを開設予定。ご期待ください!!



県連役員、「台湾ジャンボリー」を訪問



台湾スカウト、「3TC」参加前に来静。
県内スカウト隊にホームステイ!



シンガポール派遣団2025



ラトビアのスカウトと



県連役員が「12NJ台湾ジャンボリー」
カブスカウトキャンプサイトを訪問



横田基地で開催された
「バインウッドカーレース」で入賞!

ボーイスカウトへのお問い合わせ・入隊希望は

ボーイスカウト静岡県連盟事務局(Tel.054-255-6185)まで
ホームページもご覧ください。<https://bs-shizuoka.com/General/>

編集 日記

今回の県連盟総会で小林透理事長が退任され、戸田正明副理事長が理事長に新任されました。本年度の県連盟スローガンは「変化を厭わず時代に即した見せるスカウティングの展開」、キーワードは変化、改革、CHANGEそして見せることと戸田理事長は語られました。新体制を迎え「たちばな」もより充実した紙面を目指します。皆さんからのご意見・情報及び取材依頼を県連事務所までお寄せ下さいますようお願い致します。

広報「たちばな」編集部 杉山文朗

広報 “たちばな” 2025年7月

発行所 一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟
〒420-0839 静岡県静岡市葵区鷹匠1-12-1
静鉄鷹匠青葉園ビル305号
TEL054-255-6185 FAX054-204-0773
<https://bs-shizuoka.com/General/>

編集責任者 総務委員長 南條 順子
印刷 三富印刷株式会社
静岡県浜松市中央区上新屋町30-1 TEL053-467-4678

発行部数 2,670部

ボーイスカウト活動に心強い応援を頂きました。

顧問の県議会議員の皆様から賛助会費を
入金いただきました。(敬称略)

良知 敦行 伊丹 雅治
岩田 徹也 和田 篤夫
宮沢 正美 木内 満
天野 一

県連の活動に大きなご支援をいただきました。
(敬称略)

島田地区 金谷第1団 団委員長 山城 厚生
大塚 昭代
磐田地区 元磐田第11団 団委員長 琴岡 義久

たくさんの笑顔をひろげたい、わたしたちはスカウト活動を応援しています。

貸切バスのご用命は遠鉄貸切バスへ



遠州鉄道株式会社 旅行営業課

TEL.053-457-6470 (受付時間9:00~18:00)

FAX.053-457-6477 ※土・日・祝日は休業日となります

0030GARAGE (オオサワガレージ)



国産車から外国車まで
株式会社 大澤

<http://0030.jp/>
TEL.055-986-1810

広報“たちばな”の広告に関する
お問い合わせは

ボーイスカウト静岡県連盟事務局まで

TEL/054-255-6185

掲載サイズ 横 80mm

掲載サイズ 縦 40mm

たちばな
に広告を載せませんか?
掲載企業・団体募集中!

※広告のお問合せは県連事務局までお問い合わせ下さい。

2026年
夏季!

『広島県神石高原町』にて日本スカウトジャンボリーが開催されます!

会場 広島県
神石高原町

神石高原町は広島県東部、
標高約500mの中国山地に位置し、
人口約8,000人、381km²の森林に
囲まれた高原の町です。

広島県福山市の中心地・JR福
山駅から約38km山陽自動車道福山
東インターから約36km、いずれからも
国道182号を経由して車で1時間弱。

中国自動車道の東城インターから車で
約27km。30分。

ボーイスカウト
最大の祭典!

第19回
日本スカウト
19th NIPPON SCOUT JAMBOREE (19NSJ)
ジャンボリー

会期

2026年(令和8年) 6泊7日間
8月4日(火)~10日(月)

参加者は入場から退場まで6泊
7日間をキャンプ生活で過ごします。
運営スタッフは参加者より2日前に
入場し、1日後に退場するので9泊
10日間を基本とします。

【参加者】

ボーイスカウト及びベンチャースカ
ウトを中心とした参加隊と奉仕スタッフ、
8,000人規模で開催し、青年・成人の大会運営
スタッフにより運営します。参加者以外にも会場
に訪れる見学者の受入れを予定しています。